ごみを出すときはルールを守りましょう

リサイクル以外にごみを減らす方法は!?

一人一人の心掛けや各家庭での少しの工夫が、ごみの減量につながります。今では生活に定着してきた〝リサイクル〟の他にも、次のような方法でごみは減らせます。

◆ごみは水分を切って出す

燃えるごみのうち、生ごみや草木などは、水分を取ることで重量が減ります。ぜひ実践してみてください。

- ▼生ごみは絞るなどして、水分を十分に取ってから出す
- ▼草や剪定枝は、天日で乾かしてから出す

※袋の口を開けておくだけで、2日間で40パーセント減量するといわれています

◆ごみを出さない工夫を

ごみを出さないためには、ごみになるようなものを買わないことも一つの方法です。次のようなことを実践してみましょう。

- ▼マイバッグを活用する
- ▼洗剤、シャンプーなどは詰め替え製品を買う
- ▼量り売り、ばら売りの商品を買う
- ▼食べ残しをしない
- ▼ごみとして捨てることを考えながら買うものを選ぶ
- ▼長く使えるものを買う
- ▼必要のないものは買わない

◆生ごみの堆肥化を

生ごみは、生ごみ処理機やコンポストで堆肥にし、家庭菜園や花壇などに使いましょう。機器購入に対する補助もありますので、ご活用ください（表2）。

本庁生活環境課 生活衛生係
高橋 公美 主任

◇◇◇新たなリサイクルの取り組み◇◇◇

◉小型家電リサイクル事業

小型家電リサイクル法の施行により、本市でも国の実証事業を活用し、携帯電話やデジタルカメラ、ゲーム機などの回収を実施します。市役所、各総合支所、各地区センターの35箇所に回収ボックスを設置し、1月から回収を行います。回収した小型家電は、事業者が金属やプラスチックに選別した後に、資源として再利用されます。

◉古着リサイクル

市環境市民会議「奥州めぐみネット」と市が連携し、古着をリユース（再利用）するために回収を行います。今回は、おうしゅう環境フォーラムの開催に合わせて試験的に実施します。

おうしゅう環境フォーラム2014

皆さんから寄せられた「エコ・アイディア」を紹介します。みんなで環境について考えましょう。

- ■**日時**＝11月8日㊏　午前10時～午後3時
  ※古着回収は午後2時まで
- ■**場所**＝水沢地区センター
- ■**内容**＝オープニングアトラクション（水沢農業高校民族舞踊同好会）、基調講演「温暖化防止のための森林・林業・木材の役割」、体験コーナー、振る舞い汁など
- ■**問い合わせ**＝本庁生活環境課環境係（内線213）

昨年の様子

す。

〝塵も積もれば――。〟ごみの減量は一人一人の意識が大切で、個々の取り組みはわずかでも、それが集まれば大きな成果につながります。目標を達成し、住みよい環境を次世代に残せるよう、みんなで気持ちを一つにし、取り組みを進めていきましょう。

環境学習で小学生もリサイクルについて学んでいます

新たなチャレンジでごみの減量を！

市では、市環境基本計画でごみの排出量とリサイクル率の目標を定めています（表3）。この目標を達成するために、市では新たなリサイクルの取り組みに着手。小型家電リサイクル法の施行により、本市でもその取り組みを進めることにしました。また、古着のリサイクルも試験的に実施し、ごみの減量を目指していきます。

■表3　市環境基本計画による実績と目標設定

▼1人1日当たりのごみ排出量	▼ごみリサイクル率
19年度実績　466g/人/日	19年度実績　22.3%
↓	↓
22年度実績　451g/人/日	22年度実績　20.8%
↓	↓
25年度実績　482g/人/日	25年度実績　18.9%
↓	↓
28年度目標　430g/人/日以下	28年度目標　26.0%以上

■表2　生ごみの減量促進事業実績

生ごみ処理器の購入費補助

購入費用の1/3を補助、上限は15,000円
※市公衆衛生組合連合会との協働事業
24年度実績…52件、337,000円
25年度実績…43件、318,000円

段ボールコンポストモニター

24年度実績…10人
25年度実績…11人

もう一度
生まれ変わって
会いたいな
――ペットボトル 心の俳句

Interview

私たちは、25年9月からリサイクルの集団回収に取り組んでいます。2カ月に1回程度回収を行い、資源物の販売代金と奨励金を部の運営費に充てています。

最初は、部の遠征費用の手助けになればとの思いで始めたものですが、みんなで持ち寄る形で集めるので、リサイクルに対する意識が自然と部全体に広がっていきました。また、子どもたちも積極的に取り組んでいるので、家庭では子どもも自分から資源物を分別するようになりましたよ。

集団回収では、申請手続きが必要となりますが市からの奨励金の交付があり、とても助かっています。

前沢中女子ソフトテニス部
保護者会
森谷 みほ 会長(39)